

イモイモマルチ®



生分解性プラ
登録番号1128

イモイモマルチの特長

① 短期分解タイプ

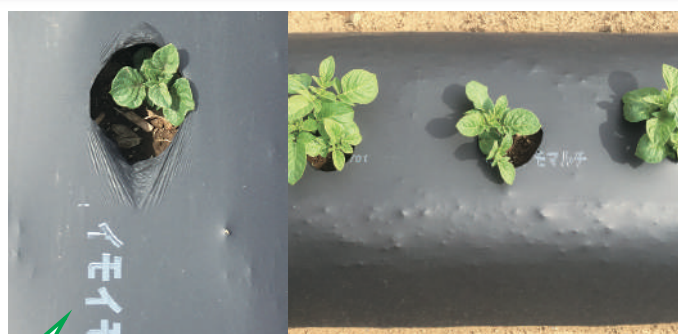
標準タイプよりも短い分解ライフ設計によりイモや落花生などにおすすめ！

② 作業性向上

生分解マルチ特有の縦裂けが少ないのは勿論、収穫後ロータリー掛けをした際の絡みつきの少く作業性が向上します。

③ バタつき軽減

適度な伸縮性により、畝の形状にフィットした状態での展張が可能で、密着性により風によるバタつきが少なくなります。



マルチの伸縮性により形状・圃場条件（傾斜地）等を問わず畝に沿った展張が可能です。
センターに印刷も入っているので植付けの目印として使用できます。



栽培後期には分解が進み、天候等によりポリマルチ栽培で起こる蒸れを予防し、収穫物の品質を向上。

生分解 イモイモマルチ 規格

イモイモマルチ 黒シート

(主要規格)

幅 × 長さ	梱包単位
95 × 200m	2本
135 × 200m	2本

※300m～600mも対応可能です。

(注意事項)

- 1、完全受注生産になります。
- 2、ホーリー（有孔品）・幅規格・生産時期は事前にご相談ください。

※使用上の注意事項等は裏面に記載



じゃがいもの地上部をカットした後の状態です。
マルチの崩壊が進んでいて、収穫機にフィルムが絡まりにくいのが特長です。

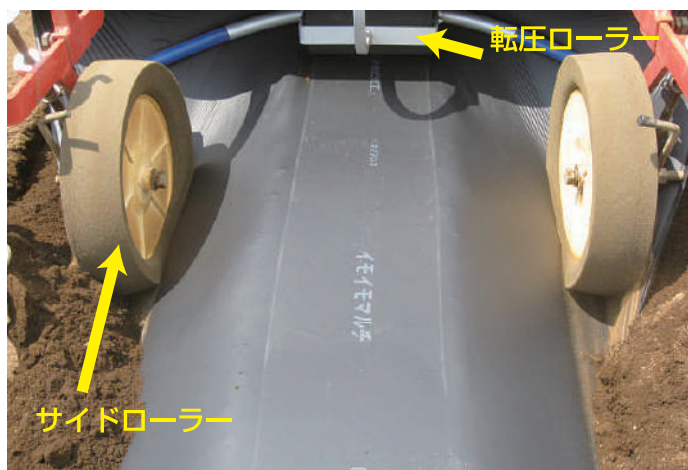


みかど化工株式会社

生分解マルチ マルチャー（畝立成型機）での正しい展張の仕方

- ①中央部の転圧ローラーとサイドローラーの調整を必ず行って下さい。
- ②フィルムにシワが寄らないように展張してください。
- ③伸縮性があるので過度に引っ張らなくても綺麗に展張できます。
- ④強く引っ張り過ぎると裂ける原因となります。
- ⑤マルチャー機による展張はゆっくりと行って下さい。

○ 正しい展張の仕方



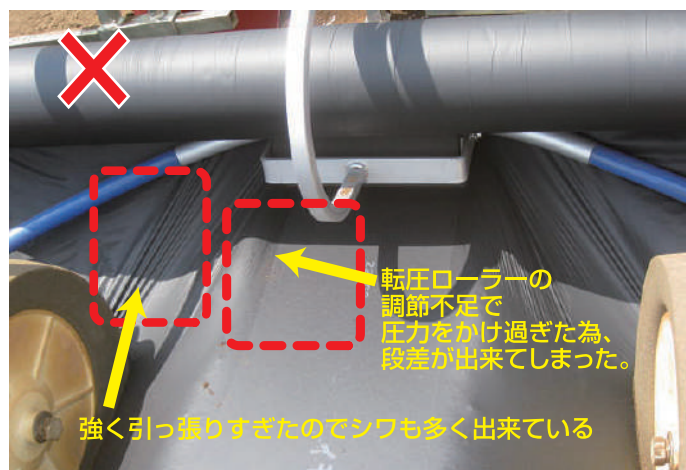
展張時、引きシワもなく転圧ローラーによる跡も小さく綺麗に展張。

2週間経過



正しく展張したことで、畝に沿って綺麗に張れている。
※伸縮性があるので過度に引っ張らなくても畝にフィットします。

× 正しくない展張の仕方



転圧ローラーで圧力を掛けすぎているので畝上部と畝横で段差が付いてしまった。転圧ローラー痕ははっきりと残っている状態。

2週間経過



過度に転圧ローラーの圧力を掛けたことや展張の際にフィルムを強く引っ張りすぎたことで裂けてしまった。

生分解マルチフィルムの使用上のご注意

1. 本製品は高温・多湿・直射日光を避けて保管して下さい。
2. 本製品は使用中、土壌の微生物によって二酸化炭素と水に分解します。
3. 生分解マルチフィルムは微生物の活動・地温・水分・天候などにより分解速度が異なる場合がございます。
4. 生分解マルチフィルムはポリマルチに比べ、透湿性が高いので土壌が乾きやすくなります。
5. フィルム展張後はフィルムに十分に土をかけて頂き、風に飛ばされないようにして下さい。
6. 生分解マルチフィルムをマルチャー機械で展張する際の速度はゆっくり丁寧に張って下さい。
※地際部分より分解した場合、風が入り込みフィルムが飛ばされる危険がありますのでその場合は土のせをお願い致します。



みかど化工株式会社